

本記入例はあくまでも一例です。推薦書を作成する上での参考としてください。

土木学会田中賞「作品部門」(改築) 推薦書 記入要項

1. 「田中賞募集要項」ならびに、この記入要項をよく読んでから、推薦書の記入を行って下さい。
2. 推薦書は1/8～8/8の8頁からなっています。様式は変更しないで下さい。
3. 「新設」「改築」および「技術」の推薦書では、1/8、2/8が異なりますので注意して下さい。3/8～8/8は共通です。
4. 推薦書はPDFファイルとし、HPの記載に従って電子的に提出して下さい。
5. 第1項の「改築完成年月」は対象となる作品の改築完成年月であり、第11項に記述する工期の途中であっても差しつかえありません。なお、原則的には橋梁等の供用開始の時点をもとに、改築完成年月とします。ただし、その他一連の工事の一部としての橋梁等の構造物では、構造物本体が完成したとみなされる時点を完成年月とします。(舗装、軌道等は未施工でもかまいません)。
6. 第3項の「作品に関係した団体」は、募集要項でいう受賞主体であり、賞に推薦することを受賞主体が了解の上応募して下さい。
7. 第4項の「連絡担当者」には、土木学会田中賞選考委員会との連絡を直接担当される方を記入して下さい。
8. 推薦する作品が橋梁そのものでなく、これに類するもの場合には、第5項から第10項までの項目名を、必要に応じて変更のうえ、記入してもかまいません。
9. 鋼橋の場合、第6項の「構造形式・上部構造」には、床版構造についても記入して下さい。
10. 第9項の「主工事数量」、および第10項の「主な施工方法」について、作品の特徴を表現できる数量(撤去数量や打ち替え数量など)、および施工方法を記入して下さい。
11. 第12項の「工費」の()内には、主要工種ごとの単価など(橋脚補強:〇〇円/橋脚など)、作品の特徴を表現できる単価を記入して下さい。
12. 第13項の「作品の特徴の要約」には、第14項の「作品の特徴」の要約を600字以内で箇条書きにして記入して下さい。
13. 第14項の「工事概要・作品の特徴(計画、設計、製作、施工など)・参考文献」は、3/8までを使用し、それぞれについて見やすく記入して下さい。参考文献が多い場合は代表的なものにとどめ、所定欄を超えないようにして下さい。なお、参考文献は提出期限の時点で既発表のものに限ります。
14. 推薦書4/8～5/8には、一般図および必要があれば部分の詳細図を記載して下さい。
15. 推薦書6/8～8/8には、土木学会により提供するWordファイルに鮮明な画像データを直接貼り付けてください。原則として、作品の全体が分かるような鮮明な画像を最低1枚、部分や特徴を示すものを数枚貼り付け、それぞれに簡単な説明をつけて下さい。
16. 推薦書以外の参考資料は一切添付しないで下さい。
17. 提出期限 2022年1月20日(必着)
18. 提出先 田中賞推薦書提出HP URL: http://committees.jsce.or.jp/tanaka_sho/oubo/
19. 連絡先・問合せ 土木学会 田中賞選考委員会 TEL: 03-3355-3442 E-mail: office@jsce.or.jp
- 20.

西暦 2022年 〇月 〇日

土木学会田中賞選考委員会 御中

推薦者

氏名 土木 太郎 (会員番号: 123456789)

所属先 〇〇高速道路(株)

住所 〇〇県〇〇市〇〇

社名等を記載してください

令和3年度土木学会田中賞作品部門の選考対象として「〇〇橋の耐震補強」を別添推薦書
のとおり推薦します。

作品の名称を記載する。
工事名ではありません。
第1項の「対象作品の名称」と同じとする。

以上

書式は変更しないでください。また、対象外の欄には「-」を記入して下さい。

1/8

令和3年度土木学会田中賞作品部門推薦書 **改築**

西暦 2022 年 1 月 〇 日 提出

受付 西暦 年 月 日

改築の特徴が分かる事業名等を記載する。工事名ではありません。

1	(ふりがな) 対象作品の名称	まるまるはしのたいしんほきょう 〇〇橋の耐震補強		既設橋梁完成年月 西暦 1964 年 12 月	改築完成年月 西暦 2021 年 6 月
2	対象作品の所在地	〇〇県〇〇～△△県△△			
3	作品に関係した団体 改築時に関係した団体の正式名称を記載してください	① 企業者 〇〇高速道路 (株) ② 設計者 〇〇コンサルタント 〇〇建設 (株) ③ 施工者 〇〇建設 (株)			
4	連絡担当者	(ふりがな) はし こういちろう 氏名 橋 好一郎	所属先 〇〇建設 (株)		
		所属先所在地 〒123-4567 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇	TEL 03-4567-8901		
		E-Mail address@machigaenaiyouni.co.jp			
5	橋 種	道路橋・鉄道橋・歩道橋・その他()	設計活荷重	B 活荷重	
6	構造形式	上部構造 ゲルバー桁橋 (RC 床版)			
		下部構造 RC 壁式橋脚 (直接基礎)			
7	橋長・支間割	橋長 100.0m	支間割 30.0m+40.0m+30.0m		
8	幅員構成	有効幅員 6.5m	内訳 0.5m (路肩) +2@2.75m (車線) +0.5m (路肩)		
9	主工事数量	補強鋼材重量：〇〇ton 橋脚補強面積：〇〇m ²			
10	主な施工方法	当て板補強 炭素繊維シート補強			
11	工 期	西暦 2018 年 5 月 ~ 2020 年 6 月			
12	工 費	総工費 〇〇〇 百万円 (〇〇円/m ²)	内訳 (単位：百万円) 上部：〇〇百万円 (〇〇円/m ²) 下部：〇〇百万円 (〇〇円/基)		

概略設計と詳細設計、上部工と下部工等を分けて併記する

製作と架設が分かれている場合は両社を併記する

単位を正確に記載してください(tonなど)

単位橋面積当たりの工費を記載する

上部工であれば単位橋面積当たり、下部工であれば1基当たりの工費を記載する。撤去費用も分かるように記載する。

一般図および必要があれば部分詳細図

〇〇〇〇〇〇 (図を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること) 〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (レイアウトは自由にしてよい) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



図-1 〇〇橋 一般図 (改築前)

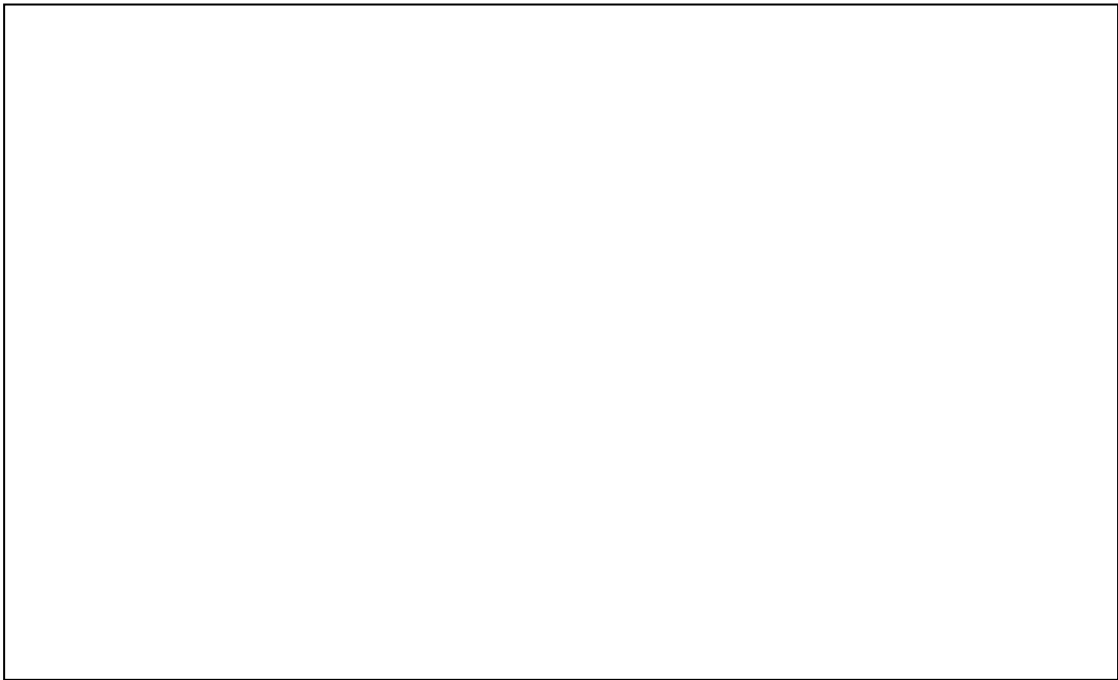


図-2 〇〇橋 一般図 (改築後)

一般図および必要があれば部分詳細図

〇〇〇〇〇〇（図を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること）〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

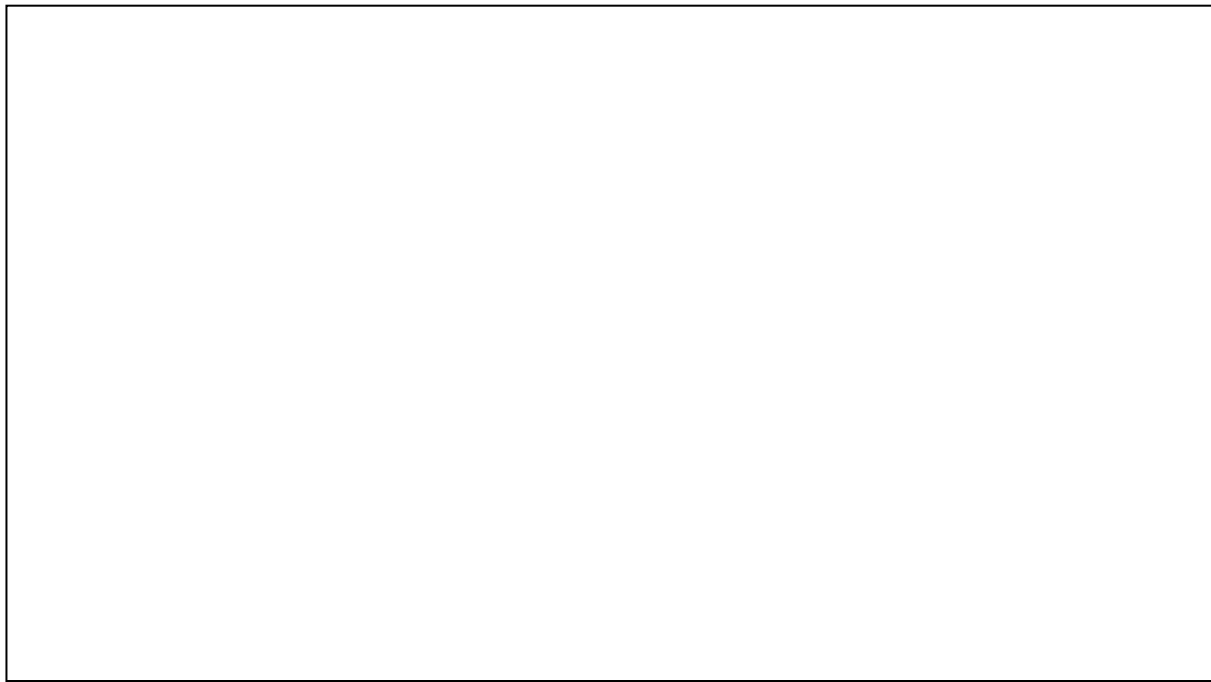


図-3 〇〇〇〇施工要領図

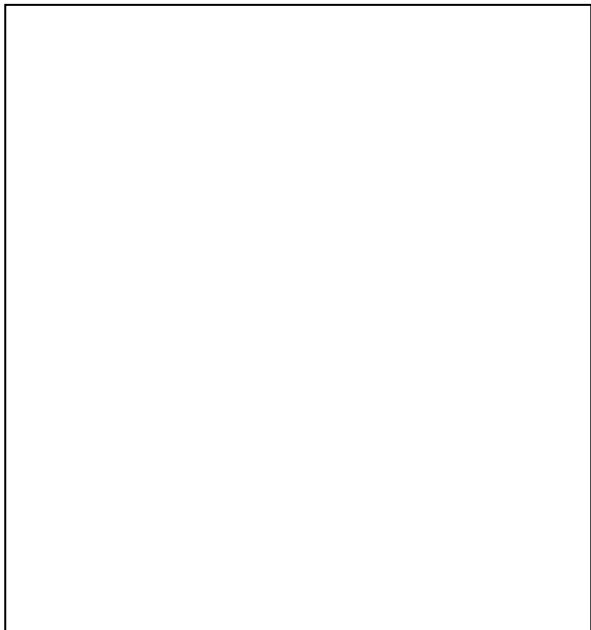


図-4 〇〇部補強詳細図



図-5 〇〇部補強詳細図

写真

〇〇〇〇〇〇（写真を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること） 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇（レイアウトは自由にしてよい） 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇



写真-1 〇〇橋 改築前全景

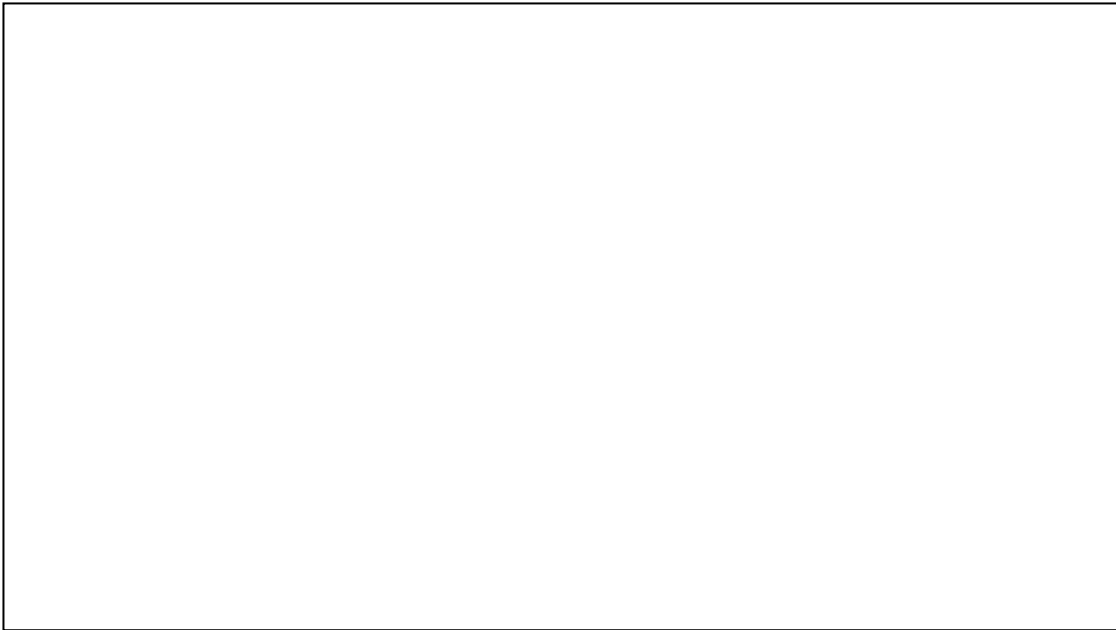


写真-2 〇〇橋 改築後全景

写真

〇〇〇〇〇〇 (写真を示すスペースであるため、文章による説明は最小限とすること) 〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (レイアウトは自由にしてよい) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

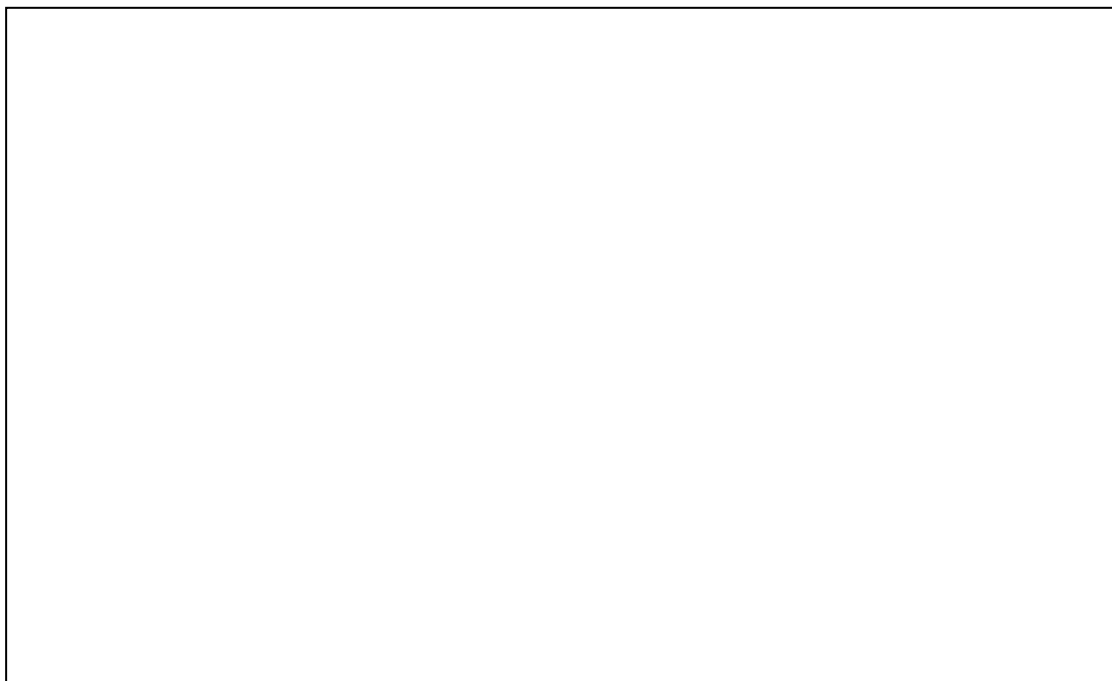


写真-3 〇〇部〇〇施工状況



写真-4 〇〇部施工前

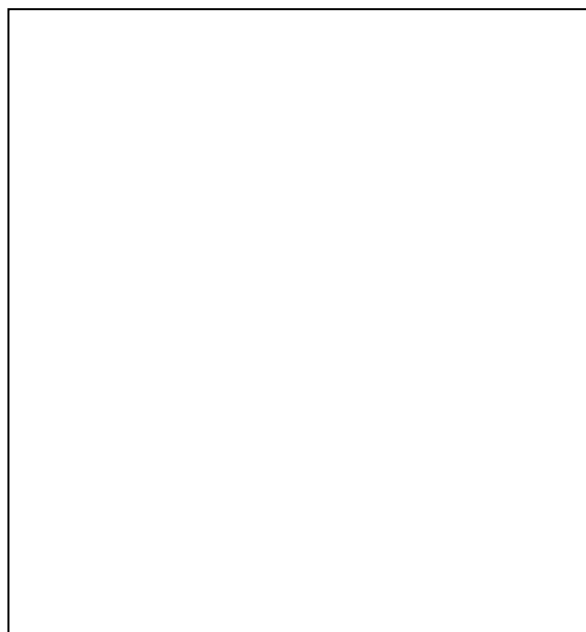


写真-5 〇〇部施工後

企業者・設計者・施工者 連絡担当者リスト

受賞のお知らせ等が速やかに行えるよう、企業者、設計者、施工者（JV の場合はそれぞれ）の連絡担当者の情報を以下にご記入の上、候補推薦書とともにご提出下さい。

企 業 者	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
設 計 者	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
施 工 者	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:
	所属先（会社名等）： 連絡担当者氏名： (〒) TEL: Email:

*記入枠は、必要に応じて増減してください。